

回 覧

◎ 盆のごみ収集について

○ 盆の8月13日（木）～ 15日（土）は、ごみの収集をお休みします。
前夜のごみ出しをしないよう、よろしくお願いします。

◎ 盆の精霊送りの供え物について

○ ほうきりサイクルセンターが8月16日（日）は休日のため、

今年は、精霊送りの供え物の収集はしません。

○ 供え物の河川への投棄は、河川を汚す原因となります。

供え物は、持ち帰り、通常のごみ収集日に家庭ごみと一緒に出してください。

○ ガラスや陶器、金属製のろうそくの器や飲料缶、カップ酒など、
不燃ごみ・缶・ビンも収集しませんので、お持ち帰りください。

○ 盆提灯・遺影・塔婆も収集しませんので、出さないでください。

○ 送り火によって下草が延焼する事案が発生したことがあります。周辺のものに火が燃え移らないよう十分にご注意ください。線香は燃え尽きるまでその場を離れないでください。ろうそくは使用後に火を消して、ガラスや陶器、金属製の器はお持ち帰りください。

◎ 夏場（7月、8月）のリチウムイオン蓄電池等の排出について

リチウムイオン蓄電池等は、高温の場所に長時間放置すると熱暴走を起こし、火災に繋がるおそれがあります。（※）

夏場は気温が高くなりますので、有害ごみとしてリチウムイオン蓄電池等を排出の際は、以下の点にご注意ください。

○ 長時間直射日光が当たらないようにする。

【対策】日中の排出は避け、夕方以降に排出するようにする、など。

※内部温度が80度以上になると反応が進み、最終的に発火するおそれがあります。

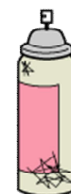
市販のリチウムイオン蓄電池等には様々な安全機構が設けられておりますので、必ず発火するものではありませんが、内部が破損している場合などは注意が必要です。

膨らんでいるものなど、内部破損の恐れのあるものは環境課窓口で引き取りますので、ごみステーションには出さないでください。

◎ スプレー缶は必ず穴をあけて「缶類の日」に出してください

殺虫剤や化粧品等の「スプレー缶」や「ガスボンベ」が不燃ごみに混ざると、処理中に引火・爆発するおそれがあります。

「スプレー缶」などは、中身を使い切り、風通しの良いところで穴を開けて、必ず「缶類の日」に出してください。



危険！
スプレー缶を
不燃ごみには
混ぜないで！

《ごみについての問い合わせ先》

倉吉市 環境課（電話：0858-22-8168）



リチウム蓄電池[※]が原因で ごみ収集車やごみ処理施設で **火災**が大量発生しています

※リチウムイオン電池
と同義



「たぬも」 鈴木 瑛里子

2023 年度環境省主催「防ごう！火災！」リチウム蓄電池等に起因する
発火事故防止のためのデザイン・イラストコンクール（LiB コン！）」優秀作品

捨て方が分からない…



リチウム蓄電池は、「有害ごみ」に 出してください。

倉吉市では令和8年4月1日より、リチウム蓄電池を有害ごみの日に出していただけるようになりました。専用の缶の中、もしくは透明の袋に入れて有害ごみの日に出してください。また、膨らんだものは環境課窓口で回収します。

詳細はこちら

